NewText 2024 正誤表					
巻	頁	項目	誤	正	訂正日
1.必修	355	- 垂直マットレス縫合の図	垂直マットレス縫合	垂直マットレス縫合	2023/5/18
7.外科·放射	75 335				2023/ 3/ 10
1.必修	355	- 水平マットレス縫合の図	水平マットレス縫合	水平マットレス縫合	
7.外科·放射	75 335				2023/9/28
2.基礎	276	下顎第一大臼歯 の解説 下から2行目	・近心頬側根は2根管性のことがほとんどで、~	・近心根は2根管性のことがほとんどで、~	2023/8/9
4.保存	298	遊離歯肉移植術 12行目:歯肉結合組織移植術と比べ た欠点の3つ目	・手術創が2か所になる	※記載をトル	2023/9/12
7.外科·放射	59	Le Fort分類の図 Le FortⅢ型の骨折線	Le Fort I 型 Le Fort II 型 Le Fort II 型	Le Fort I 型 Le Fort II 型 Le Fort II 型	2023/12/11
	143	③叢状型エナメル上皮腫 の解説 下から1行目	・間質は浮腫状、 <mark>粘液腫様</mark> で、~	・間質は浮腫状、水腫状で、~	2023/11/8
	370	その他の幾何学的効果 2)ヒール効果 の解説 2,3行目	〜発生したエックス線はフィルム到達時に <mark>陽</mark> 極側が <mark>陰</mark> 極側より 多くなる(<mark>陰</mark> 極側に近いエックス線はより多くターゲット自体に よって吸収されるため)。これをヒール効果という。	~発生したエックス線はフィルム到達時に陰極側が陽極側より 多くなる(陽極側に近いエックス線はより多くターゲット自体に よって吸収されるため)。これをヒール効果という。	2024/5/8
	444	外部照射 ・高LET放射線外部照射 の解説 1行目	頻度は低いが中性子線、 <mark>陽子線、</mark> 重粒子線などを用いた放射 線治療が行われている(粒子線治療)。	頻度は低いが中性子線、重粒子線などを用いた放射線治療が 行われている(粒子線治療)。	2024/5/8
	450	放射線の生物学的効果に影響する因 子 3.4行目	・LET: ~アルファ線、中性子線、陽子線、重粒子線は高LET放射線である。	・LET: ~中性子線、重粒子線は高LET放射線である。	2023/7/5